

令和元年第4回定例会一般質問

12月9日(月)

16番 宮成 昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 第3期豊後大野市行政改革集中改革プランにおける実績について	<p>第3期プランは、本年が最終年度であることから、その実績が見えてきているのではないかと考えます。</p> <p>この第3期プランの具体的な取組として掲げられている次の実績について伺います。</p> <p>① 本市における行財政改革最大の柱とたたっている総人件費の削減について。</p> <p>② 安易な起債を制限するとともに適正な起債計画の実施に努めるといふ公債費削減について。</p> <p>③ 行政評価による事業の選択と集中などの事務事業の見直しについて。</p> <p>④ 市税の根幹である市税等の公平性確保の観点から課税客体の適正把握、滞納対策等の歳入確保について。</p> <p>⑤ 総合支所方式から本庁方式への移行とする行政組織・機構について。</p>	市長	

<p>2 千歳町における小中学校の改修・改築について</p>	<p>本年11月に自治会連合会から各町の要望を取りまとめた要望書が提出されたと聞いています。</p> <p>その要望書には、昨年年第4回定例会において一般質問をさせていただきました千歳小・中学校の改修・改築についての要望があるとのことでした。</p> <p>そこで、次の3点について伺います。</p> <p>① 小学校体育館の男女兼用であるトイレの改修について。</p> <p>② 中学校体育館の床の改修について。</p> <p>③ 中学校校舎の改築について。</p>	<p>教育長</p>	
--------------------------------	--	------------	--

1番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
<p>1 市民提案型協働のまちづくり活動推進事業について</p>	<p>① 実績と成果について。</p> <p>② 採択団体の選定方法と選定理由について。</p> <p>③ 令和2年度以降の取組について。</p>	<p>市長</p>	
<p>2 市管理の公用車について</p>	<p>① 運用について。</p> <p>② 処分について。</p>	<p>市長</p>	

12番 小野 泰秀 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 平成 30 年度 決算と令和 2 年 度予算について	<p>第 3 回定例会において平成 30 年度一般会計歳入歳出決算認定が議決されました。市民の多様化する要望の中で経常収支比率が 90%を超え、大変窮屈な財政運営を強いられています。</p> <p>そこで、以下の点についてお尋ねします。</p> <p>① これまでの財政運営の総括。</p> <p>② 今後の財政運営における市長の戦略と展望を令和 2 年度の予算編成にどう生かすのか。</p>	市長	
2 職員体制につ いて	<p>① 平成 29 年 5 月に制定された地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律に基づき、会計年度任用職員制度が令和 2 年度から導入されます。この制度導入の背景には、地方自治体の厳しい財政状況等により、正規職員が減少し、これに伴い、臨時・非常勤職員が増加傾向にあり、また、その臨時・非常勤職員の身分の取り扱いが曖昧で、適正な任用が行われていないといった実情がありました。新たな制度の導入にあたっては、報酬や勤務条件等が条例化されたことから、常勤職員と同様に人事管理も含め給与システムの導入が必要となります。このことにより、人件費が増額となりますが、基準財政需要額の中に盛り込まれるなど交付税措置がされるのか、ないとするならば財政負担となることから今後の臨時・非常勤職員の採用人数に変化があるのかお尋ねします。</p>	市長	

	<p>② 本市では、市役所の職員採用は、人件費抑制のために平成 18 年度から平成 26 年度まで 3 名でした。これも行政改革集中改革プランに基づいたもので、人件費削減としては大きな成果を収めました。</p> <p>しかしながら、こうした新規採用の人数抑制は職員の年齢構成に偏りが生じ、平均年齢も 45.6 歳と県下の自治体の中で 1 番目か 2 番目に高い水準にあります。今後の職員構成計画と新規採用職員についてお尋ねします。</p>		
<p>3 地域おこし協力隊について</p>	<p>人口減少や少子高齢化が進む本市において、地域力の維持、強化のためには、担い手となる人材の確保が重要な課題であり、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その人達の定住移住を図るため、平成 21 年度「都市部の若者の地方への定住移住を図る取り組み」として、総務省が「地域おこし協力隊」を創設いたしました。</p> <p>本市におけるこれまでと現在の「地域おこし協力隊」の活動状況についてお尋ねします。</p>	<p>市長</p>	

2 番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 マイナンバー制度の取組姿勢について	<p>2020年9月からマイナンバーカードを活用したポイント（マイナポイント）で消費活性化策が実施される。2万円のチャージに対して5千円のポイントを付与するという計画で、国では2,500億円の財源を投じるとの報道もあった。更に2021年3月には健康保険証としても活用できる方向である。</p> <p>以上から本市の取組姿勢を伺う。</p> <p>① 本年度の補助金の活用状況について。</p> <p>② 本市職員の取得状況について。</p> <p>③ 消費活性化策（マイナポイントの活用）の周知策並びに活用策について。</p>	市長	
2 保育園、認定子ども園の待機児童と緒方保育園の位置づけについて	<p>報道でも扱われる保育園、認定子ども園の待機児童についての本市の状況と、旧緒方工業高校跡地利用計画策定の中で建て替えが検討されている緒方保育園の位置づけについて市の考えを伺う。</p> <p>① 本市の待機児童の状況について。</p> <p>② 市が運営する緒方保育園の活用について。</p>	市長	

12月10日(火)

7番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 新図書館・新 歴史民俗資料館 について	<p>① 新しくできる図書館、併設される歴史民俗資料館の運営を、市民、利用者の利便性や満足度を上げるため、どのように行うのか具体策を伺う。</p> <p>② 新しい図書館と公民館図書室の運営についてどのような構想を持っているのか。</p>	教育長	
2 豊後大野市民 病院の今後は	<p>① 国は、持続可能で安心できる地域医療介護体制の実現には地域医療体制の再構築が不可欠で、公立病院と公的病院に再編・統合・縮小を求めているが、市民病院はこの事をどう考えているのか。</p> <p>② 持続可能な病院運営のための黒字化への具体策はあるのかを伺う。</p>	市長	

3番 吉藤 里美 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 学校教育の充実について	<p>① 本市における「連携型小・中一貫教育」の成果と課題、また、今後どのように推進していくのか伺います。</p> <p>② 読書活動の推進について。 第3次豊後大野市総合教育計画（H28～H32年度）には、「学力や豊かな感性を育む素地となる読書活動を推進します。」と記載されています。 読書指導をどのように充実させるのか伺います。</p>	教育長	
2 飲料水の安定した供給について	<p>① 市水道事業の大野町水道においては、水源地のトラブルにより9月から10月の2か月にわたり、夜間の給水制限を行ったと聞いています。大野町水道は元々、水量が豊富ではないですが、新たな水源について検討はされないのか伺います。</p> <p>② 井戸水や湧水を飲料水としている組合水道には、水量が少ない等で苦労している組合もあります。 また、衛生的な観点から、設備の不十分なところも多々あると思います。 市の公営水道の普及率は、70.9%と低率です。もっと市営の給水区域を拡大すべきと思いますが、市のお考えを伺います。</p>	市長	

<p>3 障がいのある方への防災行政情報の提供について</p>	<p>本年 11 月 20 日開催の全員協議会において、防災行政情報伝達手段の多重化について説明がありました。</p> <p>視覚・聴覚に障がいのある方への情報提供については、より細やかな配慮が必要だと思いますが、どのような手段をお考えか伺います。</p>	<p>市長</p>	
---------------------------------	--	-----------	--